

東そのぎ 議会だより

令和8年度
東彼杵町食生活改善推進協議会総会・研修会



今年度の食生活改善推進協議会の目標は「『プラス野菜、減塩・減糖』を地域に広げよう」です。

もくじ

- | | |
|--------|-----------------|
| 2ページ | 6月定例会(補正予算・条例等) |
| 3～7ページ | 一般質問(4名) |
| 8～9ページ | 町内現地調査報告 |
| 10ページ | 大人の部活動紹介 |



東彼杵町ホームページ
議会情報



一般会計予算総額
67億9,045万円に増額

令和8年第2回定例会が6月10日に召集され、6月16日までの日程で開催されました。
提案された議案3件は、東彼杵町体育館設置条例の一部を改正する条例、一般会計補正予算(第2号)、東彼杵町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)を審議し全会一致で可決されました。
また、報告案件では、条例改正1件、令和7年度一般会計及び特別会計補正予算の専決処分4件、令和7年度一般会計及び企業会計の予算繰越4件、工事請負契約の変更1件で計10件の報告がありました。

主 な 内 容

一般会計補正予算では、総務費にSNS等掲載用ショート動画制作及び情報発信支援業務委託料など292万円、民生費に障害者自立支援給付支払等システム改修業務委託料など221万円、農林水産業費に持続的な農業生産体制構築促進事業補助金など2,950万円、商工費に移住・定住・交流推進支援事業補助金など233万円、教育費に階段昇降機設置工事実施設計業務委託料や東彼杵町スポーツ・文化活動支援事業補助金など1,347万円が追加され、予算総額67億9,045万円(5,045万円増)となっています。

なお、審査の過程で、当初予算に計上され6月補正予算で皆減された「次代を担う意欲あふれる漁業の担い手の確保・育成事業補助金」については、予算計上時において十分な審議が不足していたと思われるので、今後留意されたいとの提言を行いました。また、介護保険事業特別会計補正予算では、総務費に地域介護・福祉空間整備費等補助金やシステム改修費として904万円などが追加され、予算総額8億4,903万円(903万円増)となっています。

報告案件については、教育センター分室他6棟解体工事で、工事内容の変更に伴い請負金額が8,426万円(495万円増)となっています。

一 般 質 問

4 名 が 登 壇 し、「町政を問う」

【質問内容】

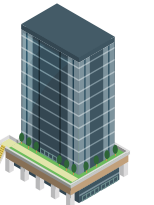
- | | |
|-----------------|---|
| 1 大石議員
(P-4) | 1 口木田西部線新設工事進捗状況について
2 東彼杵町消防団後援会費に対する町当局の対応について |
|-----------------|---|



- | | |
|-----------------|-----------------------------------|
| 2 口木議員
(P-5) | 1 新庁舎建設について
2 (仮称)東彼杵町工業団地について |
|-----------------|-----------------------------------|



- | | |
|----------------|--|
| 3 構議員
(P-6) | 1 農民研修センター及び教育センター分室利用者の活動先の確保について
2 彼杵児童体育館の解体工事に関することについて
3 旧泉屋会館の活用について |
|----------------|--|



- | | |
|-----------------|--|
| 4 尾上議員
(P-7) | 1 学校給食について
2 中尾本線の拡幅工事について
3 広域農道の管理について |
|-----------------|--|



6月10日の一般質問傍聴者は、20人でした
(本稿は、質問者の責任で作成しています)

※一般質問の動画(DVD)は、図書室(歴史民俗資料館内)にて貸出を行っています。

議員

自治会における寄付金等の徴収法的に問題はないのですか。

町長

区長会で話します。あとは自治会の判断です。



おおいし としろう
大石 俊郎

議員

新庁舎整備の進捗状況は？

町長

計画通り12年2月開庁予定。



くちき しゅんじ
口木 俊二

新庁舎整備計画の進捗状況は？

【議員】令和4年に29地区、令和7年に23地区と町政懇談会をされていますが、今後も自治会から要望があれば実施される予定ですか。

【町長】国際情勢とか経済情勢において実施性は具体的に決めているが、方針が決まらないと動けない。そういう形が来たら希望があれば説明に向きたい。



現東彼杵町庁舎

【議員】新庁舎整備計画の説明のなかで、反対意見はあったのでしょうか。

【町長】反対はありません。財政面とかがありましたが、

口木新設町道、進捗状況は？

【議員】現時点における事業の進捗状況は。

【建設課長】昨年9月に地元説明会を実施、JRとの協議は3月に完了しています。

【議員】現時点までに投入された合計金額は。

【建設課長】測量設計・詳細設計・交差点測量業務委託、口木田踏切移設幅協定など合計約4,573万円です。

【議員】今後の事業と事業費は。

【建設課長】業務委託費、工事費、用地補償費など、概算で約2億8千万円です。

【議員】今年4月25日の西日本新聞記事によると「町がJRの承諾を得てから3年半が経過」、「JR九州広報部は『現在協議を進めている』とあります。その協議の論点は。

【建設課長】場所、工法については終わっています。踏切の構造、道路の線形のみです。

古い方は昭和36年建築で老朽化が進んでクラックも入っている。駐車場も危険で事故も発生している。反対意見で多かったのは財源であると考えています。

【議員】中東情勢の悪化以降の資材の値上がりはどうなっているのでしょうか。

【町長】その後の情勢は把握はしていないが、土木建設の方は溶剤や、ナフサ関係では塗装材料などは厳しいという情報は聞いている。今後人件費も含めて値上がりしていくんじゃないかと思っています。

【議員】町長は計画通りに進めるといわれましたが、工事



新庁舎建設予定地

消防後援会費等、法的な問題点は？

【議員】町当局と消防後援会との関係はあるのですか。

【総務課長】組織的・制度的な関係はありません。運営に関しても関与できません。

【議員】平成20年の最高裁判決において、「自治会費に寄付金を上乗せして一括徴収する総会決議は、住民の思想・良心の自由を侵害し違法」とされています。

【町長】火事とか起きていて、お世話になっているから納めているお金です。

【議員】平成17年最高裁判例により「消防後援会の強制加入もできない」となっています。

【町長】町で把握していません。たのは申し訳ありません。7分団では、転入者には口頭で「後援会に入ってくださいか」としています。

【議員】「消防後援会会則の非公表及び収支報告書の非

費が全体的に値上がりしたら工事の見直しは考えられないのですか。

【町長】物価スライドをどのくらいまで見るのか。今後提示してプロポーザル方式なので業者が今の状態だったから厳しいと思われる、手を挙げる方がいなくなるかもしれない。今後注視をしながら見守りたい。

【議員】資材や人件費の高騰で工程通り進むかわからない。外部的要因で業界の方が手を上げなければいランとか、中東情勢が落ち着くまで1年後とかずれ込むのではないかと

(仮称)東彼杵町工業団地の今後の進捗状況は

【議員】事業計画によると、令和7年度基本協定締結、農振除外協議用地取得支援の計画、8年度で開発許可申請、造成工事、9年度造成完成、分譲開始となっていますがこれまで国や県にどれくらい要望に行かれたのか伺います。

【町長】国の方には道路の要望に行くときにその都度必



工業団地進出予定地

【議員】県と大和ハウスとの協議は町には入ってきていないのですか。

【町長】事務方としては町の企画の方で県庁と話をしていて。知事の判断を待って県議会がどのような判断をするか待っている。

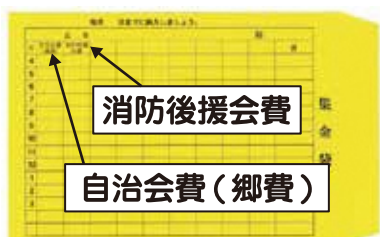
【町長】行政サービスの一貫で

【議員】封筒への印字と役場からの配付を中止すべきものと考えますが。

【町長】区長会で中止を申し上げます。

【議員】消防団を支える消防後援会が、違法性のある運営であってはなりません。法律に基づき、古い慣習から脱却する必要があります。町長のリーダーシップを発揮をお聞かせ下さい。

【町長】消防後援会費は任意でお世話になっているからであり、あとは自治会で判断されるべきものと考えています。



消防後援会費
自治会費（郷費）



かまえ ひろみつ
構 浩光

〔議員〕 令和8年度の食単価は、令和7年度よりいくらか値上げするのか。

〔教育長〕 物価高騰の折り、中学校275円を315円とし、40円の値上げであるが、地産食材に係る経費について補助金を受けていることから、1食あたり30円軽減されている。

〔議員〕 食物アレルギー症状を訴える児童生徒に対して、食物アレルギー管理システム「あんず」を活用するとされているが、どういう活用か。

〔教育長〕 システム導入の流れについては、令和6年4月に県教委より町教委にシステム導入・試験運用について相談があり、一年間みっちりメリットやシステム概要等を説明され、令和7年4月より運用を開始。システムでは、食物アレルギーがある児童生徒の情報を学校ごとに一括して管理することができ、医師の診断書（学校生活管理指導票）や面談で得られた保護者からの情報を紙ベースだけではなくデー

〔議員〕 農民研修センター及び教育センター分室の利用者の活動先の確保は？

〔議員〕 利用していた団体及び利用人数及び利用回数は。

〔教育長〕 令和6年度実績、農民研修センターは、剣道1団体、陶芸1団体。利用人数517人、利用回数は133回。教育センター分室は、利用した団体26団体。利用人数2933人、利用回数406回です。

〔議員〕 利用していた団体への説明会の時期、内容は。

〔教育長〕 説明会は、令和7年2月17日実施。内容は、施設解体のスケジュール及び施設廃止に伴う団体活動の拠点先の施設紹介、団体道具管理等の対応、移転先施設の希望調査を実施しました。

〔議員〕 利用者からの要望は。

〔教育長〕 施設使用料の減額要望、教育センターへ移る場合、使用料の倍額になるため。活動に係る団体道具等の保管場所の確保です。

〔議員〕 利用していた団体の活動



おのうえ しょうじろう
尾上 庄次郎

〔議員〕 令和8年度の食単価は、令和7年度よりいくらか値上げするのか。

〔教育長〕 物価高騰の折り、中学校275円を315円とし、40円の値上げであるが、地産食材に係る経費について補助金を受けていることから、1食あたり30円軽減されている。

〔議員〕 食物アレルギー症状を訴える児童生徒に対して、食物アレルギー管理システム「あんず」を活用するとされているが、どういう活用か。

〔教育長〕 システム導入の流れについては、令和6年4月に県教委より町教委にシステム導入・試験運用について相談があり、一年間みっちりメリットやシステム概要等を説明され、令和7年4月より運用を開始。システムでは、食物アレルギーがある児童生徒の情報を学校ごとに一括して管理することができ、医師の診断書（学校生活管理指導票）や面談で得られた保護者からの情報を紙ベースだけではなくデー

〔議員〕 先の方も管理するので、学校ごとのアレルギー情報一覧やアレルギー対応内容を一目で確認することができ。学校としてはシステム導入にあたり、昨年11月から2月にかけて各学校で保護者面談により説明を行った。それにより学校や保護者に対し新体制への理解を図ることができた。

〔議員〕 セレクト給食の実施とその内容は。

〔教育長〕 当日の献立内容とは別に、①主食3品②主菜3品③副菜2品④果物2品⑤デザート3品のうち、それぞれのジャンルから1〜2品の計7品を選択し、自分好みのメニューを食するものであるが給食センターとしては手間はかかるが、思い出づくりの面でも、また子供たちには地場産品の啓蒙として

〔議員〕 県内産食材の使用状況については。

〔教育長〕 令和3年度77.8%県内6位。令和4年度84.6%県内1位。令和5年度86.3%県内1位。令和6年度82.0%県内3位。令和7年度87.1%県内1位

〔議員〕 東彼3町の地産地消の決算金額は。

〔教育長〕 令和3年度297万円。令和4年度255万円。令和5年度248万円。令和6年度254万円。令和7年度255万円

〔議員〕 安全で安心な学校給食の提供には、安全な食材の確保が不可欠であり、生産者が見える農場産物の活用は食育の面からも大変有効であり、感謝の気持ちや食べ物を大切に作る心など豊かな心を育む貴重な機会ともなり、また、牛肉、タマネギ、みかん、イチゴ、アスパラガスなどの地産産品を給食の食材として積極的に活用することにより、地産地消の向上に努めます。

〔議員〕 旧大楠小学校下の中尾本線狭隘な個所の拡幅工事についての進捗状況は。

〔町長〕 対象用地が筆の共有名義であり、1名は承諾を受けており、1名は都市に住んでおり、合意にいたっていない。

〔議員〕 二ノ瀬橋から広域農道の看板近くに継ぐよう計画されている道路の現在の進捗状況は。

〔町長〕 2級河川彼杵川の横断橋については、交差農道の交差点との接続が5月末に警察との話しがつき、6月末までに用地交渉を進めたい。

〔議員〕 大村湾グリーンロードが赤木の工場用地方面に続いておりませんが、道路上の両側ラインが長い年月の間に消えており、その対策は。

〔町長〕 安全な通行を確保する為、令和3年〜令和8年の6カ年計画で8,328mを対象に千綿地区から古い順に工事を進めてきた。用地方面の劣化は確認しており、完成は7月末の予定である。

〔議員〕 先の方も管理するので、学校ごとのアレルギー情報一覧やアレルギー対応内容を一目で確認することができ。学校としてはシステム導入にあたり、昨年11月から2月にかけて各学校で保護者面談により説明を行った。それにより学校や保護者に対し新体制への理解を図ることができた。

〔議員〕 セレクト給食の実施とその内容は。

〔教育長〕 当日の献立内容とは別に、①主食3品②主菜3品③副菜2品④果物2品⑤デザート3品のうち、それぞれのジャンルから1〜2品の計7品を選択し、自分好みのメニューを食するものであるが給食センターとしては手間はかかるが、思い出づくりの面でも、また子供たちには地場産品の啓蒙として

〔議員〕 県内産食材の使用状況については。

〔教育長〕 令和3年度77.8%県内6位。令和4年度84.6%県内1位。令和5年度86.3%県内1位。令和6年度82.0%県内3位。令和7年度87.1%県内1位

〔議員〕 東彼3町の地産地消の決算金額は。

〔教育長〕 令和3年度297万円。令和4年度255万円。令和5年度248万円。令和6年度254万円。令和7年度255万円

〔議員〕 安全で安心な学校給食の提供には、安全な食材の確保が不可欠であり、生産者が見える農場産物の活用は食育の面からも大変有効であり、感謝の気持ちや食べ物を大切に作る心など豊かな心を育む貴重な機会ともなり、また、牛肉、タマネギ、みかん、イチゴ、アスパラガスなどの地産産品を給食の食材として積極的に活用することにより、地産地消の向上に努めます。

〔議員〕 旧大楠小学校下の中尾本線狭隘な個所の拡幅工事についての進捗状況は。

〔町長〕 対象用地が筆の共有名義であり、1名は承諾を受けており、1名は都市に住んでおり、合意にいたっていない。

〔議員〕 二ノ瀬橋から広域農道の看板近くに継ぐよう計画されている道路の現在の進捗状況は。

〔町長〕 2級河川彼杵川の横断橋については、交差農道の交差点との接続が5月末に警察との話しがつき、6月末までに用地交渉を進めたい。

〔議員〕 大村湾グリーンロードが赤木の工場用地方面に続いておりませんが、道路上の両側ラインが長い年月の間に消えており、その対策は。

〔町長〕 安全な通行を確保する為、令和3年〜令和8年の6カ年計画で8,328mを対象に千綿地区から古い順に工事を進めてきた。用地方面の劣化は確認しており、完成は7月末の予定である。

〔議員〕 利用している団体の活動先は、彼杵小学校体育館。その他は、教育センターの研修室・和室研修室・大会議室・文化ホール・小ホール等です。

〔議員〕 彼杵児童体育館の解体工事に関することについては？

〔議員〕 解体の時期及び工期は。

〔町長〕 令和9年1月を想定。解体工期は、最大半年です。

〔議員〕 解体工事に町内業者を指名されるのか。

〔町長〕 解体工事も含めて公募を行っている。入札は、予定していません。

〔議員〕 利用している団体数及び利用人数及び利用回数は。

〔教育長〕 活動団体、令和6年度実績48団体、利用人数2万682人、利用回数1380回です。

〔議員〕 利用している団体への説明会の時期は。

〔教育長〕 説明会の予定は、8月の委



彼杵児童体育館 築50年

〔議員〕 託先決定後、検討したい。

〔議員〕 利用している団体の活動先は、千綿児童体育館・旧千綿小学校体育館・各小中学校の体育館3施設・無地区のみどり集会施設、計6施設です。

〔議員〕 旧泉屋会館の活用については？

〔議員〕 防犯上の問題で監視カメラは、設置されたのか。

〔町長〕 設置箇所は、1階駐車場2階玄関自動ドア外、3階保育室2室、3階廊下、合計5台設置している。

〔議員〕 エレベーターを使用すれば、児童生徒のけがの軽減や保護者が、迎えに行きやすいと思いますが、使用できない理由は。

〔町長〕 児童だけで利用できる状態をつくらないよう運営団体の意向で使用していない。送迎の方が、階段を利用できない場合、駐車場から連絡して頂き指導員が連れていく手順です。

〔議員〕 学童保育にここはつか



旧泉屋会館

〔議員〕 2階に移転の要望があっていますが、どのように考えられるのか。

〔町長〕 必ず2階で事業が実施できると確約できないが、改修計画にあたり、その意向を踏まえて検討する。

〔議員〕 2階から5階までの活用計画は。

〔町長〕 2階は学童保育、3階以上を図書室等の学習・教養機能、子育て機能等を備えた複合施設として、再生できればと考えている。

〔議員〕 児童に特化した図書室と聞いていますか。

〔町長〕 子ども向けの図書室は、教育課程において重要であると思われる。皆さんと協議し、図書室を資料館にしていますが、両並立していくのか含めて検討したい。



二ノ瀬橋のハウス

〔議員〕 二ノ瀬橋から広域農道の看板近くに継ぐよう計画されている道路の現在の進捗状況は。

〔町長〕 2級河川彼杵川の横断橋については、交差農道の交差点との接続が5月末に警察との話しがつき、6月末までに用地交渉を進めたい。

〔議員〕 大村湾グリーンロードが赤木の工場用地方面に続いておりませんが、道路上の両側ラインが長い年月の間に消えており、その対策は。

〔町長〕 安全な通行を確保する為、令和3年〜令和8年の6カ年計画で8,328mを対象に千綿地区から古い順に工事を進めてきた。用地方面の劣化は確認しており、完成は7月末の予定である。



町内現地調査報告



総務厚生常任委員会

令和8年4月28日 町内介護3施設の状況及び要望事項等について調査しました。

1 社会福祉協議会

(1)事業及び現況

- ① 通所介護事業(デイサービス)については、年間利用者数は8,000名前後であり、収入状況は約7,000万円程度で推移しております。
- ② 居宅介護支援事業(ケアマネジャー)については、令和6年度の収入1,600万円、件数は過去最高の1,048件と増加傾向にありました。
- ③ 自然災害等における対応については、総合会館内の合同訓練(年1回)、机上訓練(年1回程度)、災害対策関連の研修参加(随時)など実施されていきました。

(2)施設運営においての問題点

- ① 町内の訪問介護事業において、規模縮小や閉鎖が取り沙汰されていること。
- ② ペーパーレス化に伴うコストの負担増や複雑な操作性に係る不安がある。

(3)町当局への要望

- ① 総合会館経年劣化を考慮した福祉センターの賃借料の見直し(減額)
- ② 在宅高齢者等「食」の自立支援事業見直しはコスト削減ではなく、逆にコスト負担増の可能性が高い内容と思われ、食事形態や提供回数の見直しを検討してほしい。



2 デイサービスのんの

(1)事業及び現況

- ① 職員数11名(一日の従事者数6~7名)、利用者数60名(一日の受け入れ定員25名、平均約22名の利用状況)
- ② 彼杵川氾濫を想定した避難訓練(年1回)、火災通報避難訓練(春・秋)実施しているとのことでした。

(2)施設運営においての問題点

- ① 職員の高齢化と人材確保
- ② 物価高騰により、食材費・燃料費(電気・ガス・ガソリン等)・消耗品等値上げに伴う経費の負担増

(3)町当局への要望

高齢化率はさらに進むと考えられ、高齢者の方々が穏やかな生活をしやすい町づくりをしてほしい。



3 特別養護老人ホームもみの木荘

(1)事業及び現況

- ① 定員は、ホーム50床、ショートステイ20床の合計70床
- ② 職員体制は、施設長、介護支援専門員、生活相談員、介護職員、看護職員、管理栄養士、事務職員の合計37名

(2)施設運営においての問題点

- 職員の高齢化と人材確保

(3)町当局への要望

災害時の避難場所を千綿児童体育館にしているが、空調がないために体調不良をおこす方がいるので、環境改善のため、空調設備導入を検討してほしい。



産業建設文教常任委員会

令和8年4月28日 町の教育行政について調査を実施しました。

1 小中一貫教育

(1)アンケート調査とパブリックコメントについて

- ① 五つの目的に基づき、小学生(4~6年生)、中学生と保護者、及び教職員に調査が実施されていた。
- ② 教育基本方針(素案)についての疑問・意見等及び文言の修正、追記等の考察を検討

(2)説明会の実施と今後のスケジュール

説明会は令和8年9月以降を予定。「小中一貫教育委導入準備委員会」を開催し、地域への説明に係る方法(開催範囲、会場・町HP、広報等)の推進を図る。



2 東彼杵中学校のトイレ改修

- ① 洋式化や床を乾式化したことで、衛生性や清掃効率化が高まり、安全性の改善、清掃時の水使用量の大幅な改善された。
- ② 令和7年度生徒、保護者、教職員、学校運営協議会委員による評価が、令和6年度より評価が高くなっていったとのこと。

3 スクールバス待機所

- ① アルコールチェックは、関係機関及び道交法の義務規定によりスクールバス運行业務委託先により義務化されており、町職員による抜打ちチェックは実施されていません。
- ② 運転手の勤務時間は、登校時6:30~8:00、下校時14:00~19:00(中学校19:30)を基本(始業前車両点検と終業の車両清掃を含む)としているが、各学校及び路線での多少のズレがある。
- ③ 教育委員会への要望
 - ・ 現行の駐車枠に収まらないときには運動場に駐車しているが、特に雨天時には足元が悪く、靴も私有車も汚れるため、運転手の駐車スペースの確保してほしい。
 - ・ 登下校時における国道205号の渋滞がバスの右折・左折の阻害要因となっているため、駐停車抑制の「赤枠ライン」の設置をしてほしい。



- ・ 山間部などの夜間走行において、街灯が少ないため現在の前照灯だけでは明るさを補えず、安全策としてLEDへの交換してほしい。
- ・ 衛生的な車両洗車のため、水道管の延長と水圧のUPを図ってほしい。



大人の部活動紹介

- 【部活動名】 オカリナの里
 (「オカリナの里」名は里地区で立ち上げたので里を付けました。)
- 【部員数】 7名
- 【部発足】 平成27年4月(2015年)
- 【練習日】 毎週金曜日 19:30~21:30(場所:里公民館)
- 【主な活動】



東彼杵町内外の施設やイベント等の依頼に応じて、ボランティアの演奏活動を行っています。数年前から「ブリッジボーイズ&K」様との共演を行ったところ、大変好評でしたので、一緒に町内を盛り上げていけたらと思い頑張っています。《ご依頼等がありましたら、気軽に声をかけて下さい》

ボランティア演奏



「そのぎ茶音頭」の歌と自分達で振付した踊りを町民の皆様に応えていければなあと思っています。

10周年チャリティーコンサート



里さくら祭り



里敬老会おくんち



さざなみ30周年



東彼JA女性会



【今後の目標】

発足して10年目に第1回10周年チャリティーコンサートを開催し、収益金を東彼杵町「こども食堂」へ全額寄付しました。

この様な活動や私達の演奏で1人でも多くの方を笑顔に出来る様な活動が続けて行けたらと考えています。

【リーダー(山川千春さん)からの一言】

昨年度は慰問・イベント等、16カ所に出演し、今年も11月まで各方面から多くの依頼を受けています。いろんなジャンルにチャレンジしながらの日々の練習ですが、私たちの奏でるオカリナの音色が、聴いて下さる方々の心の癒しになるように、部員一同楽しみながら頑張っていきたいと思っています。

町民の皆様「見やすい」、「読みやすい」、紙面づくりを目指しています。

議会広報編集常任委員会

委員長: 児玉 隆行 副委員長: 構 浩光

委員: 尾上 庄次郎 吉永 秀俊 大安 義和 大石 俊郎 口木 俊二



印刷: 有限会社 合同印刷